

# 添田町教育委員会定例会議録

(令和8年3月27日)

添 田 町 教 育 委 員 会

# 定例教育委員会議事次第

- 1 開会
- 2 議事日程
  - (1) 署名委員の指名
- 3 教育長の報告
  - (1) 管内教育長会議報告
  - (2) 連絡・報告・協議事項
  - (3) その他
- 4 議事
  - (1) 審議事項
    - ①添田町立添田小学校・添田中学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画（案）について
  - (2) 協議事項
  - (3) 事務局からの報告
    - ①添田町立小・中学校教職員退職・離任式及び赴任式等について
    - ②令和7年度中学校卒業生進路一覧
    - ③令和8年度学校教育課・社会教育課主要事業（施策）について
- 5 その他
  - (1) 今後の行事予定について
  - (2) 次回開催日程について
- 7 閉会

開会の日時	令和8年3月24日（火） 15：00開会
-------	----------------------

閉会の日時	令和8年3月24日（火） 16：08閉会
-------	----------------------

会議開催の場所	添田町教育委員会 2階会議室
会議に出席した委員	高瀬 光一 教育長 諫山 哲朗 委員 古田 浩治 委員 大村 幸 委員
会議を欠席した委員	梅野 香理 委員
報 告	<p>3. 教育長の報告</p> <p>(3-1) 管内教育長会議報告</p> <p>① 令和8年度筑豊教育事務所主要事業 事業項目のみ説明した。</p> <p>② 不祥事防止の徹底について 県、筑豊教育事務所管内の7年度内の懲戒処分、服務上の措置の件数を報告した。本町では7年度の不祥事発生件数を0とし、今後も細かいところからの指導を徹底するとした。</p> <p>(3-2) 連絡・報告・協議事項</p> <p>① 年度末教職員人事関係について 配当定数表、基準外定数配置一覧表、内示表、教職員配置表について現状や、7年度との変更点等を交えながら説明した。</p> <p>(3-3) その他</p> <p>① 来年度へのスムーズな移行について 4月に入ってからすぐに臨時の校長会を実施し、スムーズに次年度を始められるようしていくと説明。</p> <p>・質 疑 なし</p> <p>4. 議事</p> <p>(4-1) 審議事項</p> <p>事 務 局</p> <p>① 添田町立添田小学校・添田中学校の教職員に関する業務量管理・健康措置実施計画（案）について 以下の事項を説明した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 1月 プロジェクト会議の実施</li> <li>● 教職員へのアンケート実施</li> <li>● 計画書（案）策定</li> <li>● 大きな柱は業務量の削減、部活動の負担軽減</li> <li>● 小中学校側からの業務量削減、改善プランを示してもらい記載</li> </ul>

- 教員数の十分な確保のための予算措置
- 8年度から小中学校の登校完了時間を統一
- 部活動の地域展開、移行を進める
- 時間外在校時間を小中それぞれ 51 時間、103 時間のところを共に 30 時間以下に減らすことを目標と設定
- ワークライフバランスの確保のため年次有給休暇取得率を 70%まで向上させる
- 計画期間は令和 10 年までの 3 年間とするが長期的に継続できるよう「持続可能な計画」として策定
- 取組を進めながら進捗状況を関係機関と密に連携し把握、共有し進めていく

・質 疑

委員：まずはやってみることが大事かと思う。

委員：県では部活動の地域移行、スクールロイヤーの活用等を予算化することのこと。筑豊地域や本町の状況はどうか。子ども達や PTA の意見も取り入れつつ広く協働しながら進めていただきたい。県が予算化しているものに関してはそれに沿って町も進めていくのが良いと考える。

教育長：国や県の動向を常に気にしながら進めていく。計画案に関して特段意義がなければこのまま進めるが良いか。

委員：異議なし

(4-2) 協議事項 なし

(4-3) 事務局からの報告

事務局

① 添田町立小・中学校教職員退職・離任式及び赴任式等について  
通知文、次第、退職・離任・赴任者名簿を配布。

② 令和 7 年度中学校卒業生進路一覧  
個人情報が含まれるため議事録への掲載は割愛

③ 令和 8 年度学校教育課・社会教育課主要事業（施策）について

〈学校教育課〉

・小中学校校舎更新事業 事業費：282,671 千円

↳中学校グラウンド整備工事及び屋外施設工事

・ICT 活用による学力向上事業 事業費：3,595 千円

↳1 人 1 台端末の更新により学習状況に応じた ICT の活用を進め学力向上を図る。

- ・豊かな体験活動推進事業 事業費：2,576 千円  
↳英彦山での長期宿泊体験学習（小学校 5 年生）等  
〈社会教育課〉教育に係る事項のみ説明
- ・地域学校協働活動事業 事業費：2,366 千円  
↳英峰塾や学びっこの継続
- ・青少年グローバル人財育成事業 事業費  
↳8 年度で 2 回目。7 年度はハワイ、8 年度はニュージーランドにて実施予定

・質 疑 なし

#### 5 その他

事務局が今後の予定の確認、共有をした。

教 育 長：7 年度の感謝、次年度への協力を述べた。次年度は報告事項を述べるだけでなく、定例会内で研修会や勉強会（例：デジタル教科書とは他）を実施し、本町の教育施策への更なる理解と協力を求めた。

次回教育委員会議 3 月定例開催日程を確認し予定の議事日程をすべて終了した為閉会。